

突っ張りポールハンガートリプル

取り扱い・組み立て説明書

WJ-795M
WJ-795RM

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方で末永くご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

品質表示

●外形寸法(約) WJ-795M :幅166~302cm 奥行9.5×高さ140~280(cm)
※高さ188~200cmには設置できません。
WJ-795RM :幅160~292cm 奥行10×高さ125~260(cm)
※高さ168~190cmには設置できません。
●構造部材 金属(スチール)、ポリプロピレン、ABS樹脂
●表面加工 エボキシ樹脂塗装
MADE IN KOREA

■高温多湿ない室内で、床が水平な場所に設置してください。
■過度に重いものを載せないようご注意ください。
■耐荷重：ハンガーバー1本あたり：約30kg(合計約90kg)

[完成図]
組み立ての際、参考にしてください。

部品明细

(A) ポールセット	(E) 上部固定盤	(F) バネ
上部パイプ(28mm径)	下部パイプ(32mm径)	3
(B) 連結ポール	(G) キャップ	3
3	(H) 下部固定盤	3
(C) ハンガーバー	(J) U字ホルダー	6
※あらかじめ右図のボルトが取り付けられています。	※あらかじめ右図のボルトが取り付けられています。	
(D) ハンガ掛けおろし棒	(K) ゴムリング	6
1	(L) 固定ピン	3
	(M) 安全ボルト	3
	飛び出し防止金具	

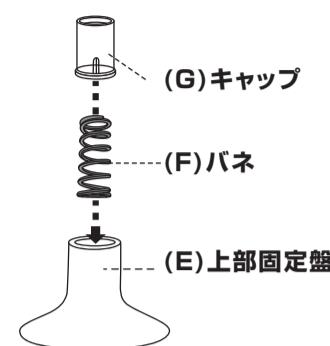
飛び出し防止金具について

部品明细に左記イメージのような飛び出し防止金具がごくまれに外れていることがあります。この金具はポールセットの底面についているものです。運送途中の衝撃によって、上部パイプが箱から飛び出してしまうことを防止するためのストッパーの役割をしています。開梱時に箱破れ等があれば、組立時・使用時には必要な部品となりますので、外れていた場合は廃棄していただきますようお願いいたします。

組み立て方法

1 上部固定盤を組み立てる

(E) 上部固定盤に
(F) バネ、(G) キャップを入れます。



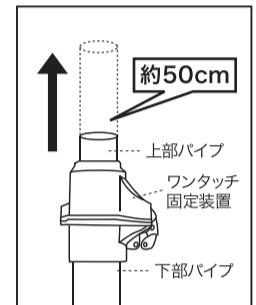
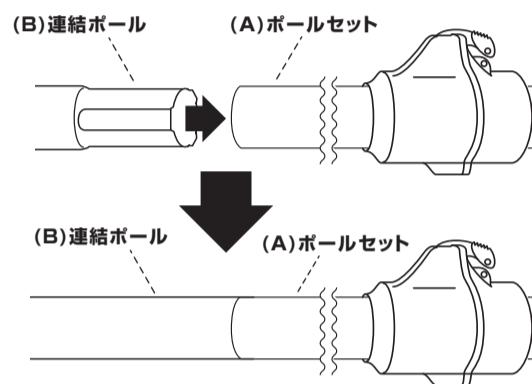
右図のように逆さまに机の上で『ガシャン』と音が鳴るまで押さえつけます。
押さえ付けた後、キャップが壊れないことを確認してください。



(!) 上部固定盤が傷つかないように下に布地などを敷いてください。

2 ポールセットに連結ポールを差し込む

(A) ポールセットの先端に、(B) 連結ポールの溝がついた方を差し込み、突き当たるまで押し込みしっかりと連結させます。



組み立てポイント
上部パイプを約50センチほど出してから連結ポールを差し込むと組み立てやすくなります

(!) 設置場所の天井が低い時は、(B) 連結ポールを差し込みますにご使用ください。

WJ-795M: 約140~188cm
WJ-795RM: 約125~168cm
の天井でご使用いただけます。

(!) 連結ポールは抜けにくくするためにタイトなつくりとなっており、差し込みには力が必要です。差し込む際は、指をはさまないようお気を付けてください。

WJ-795M / WJ-795RM

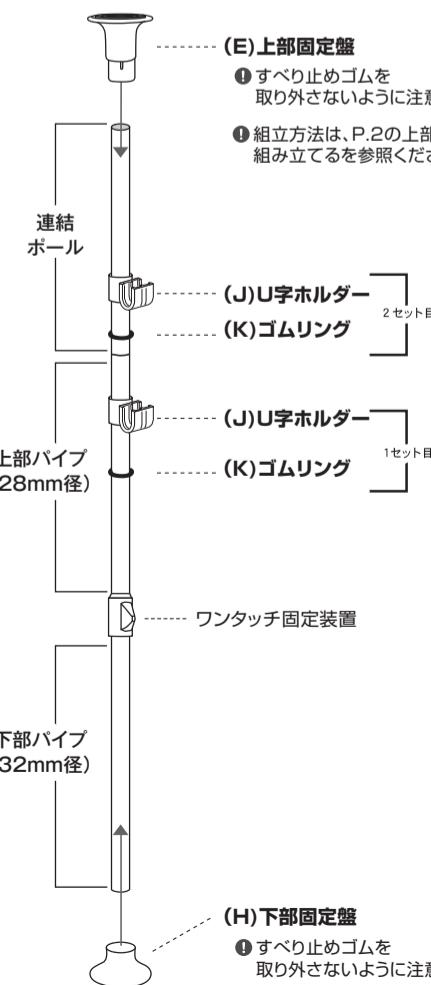
組み立て方法

3 各ポールに部品を入れる

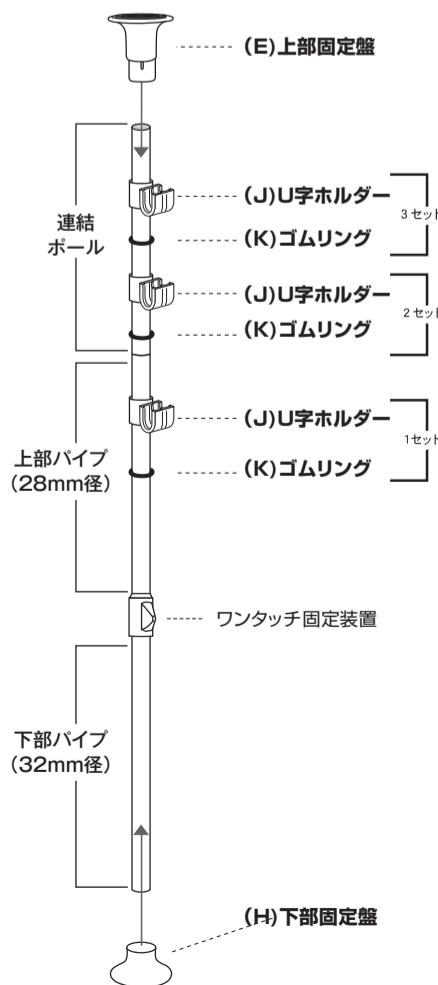
(!) 下記の順にしたがって、ポールへ各部品を取り付けてください。

(!) ポールは3セット組み立ててください。

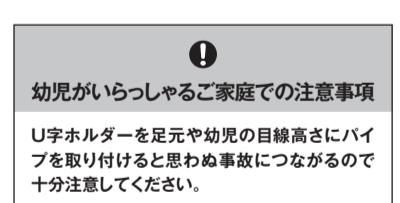
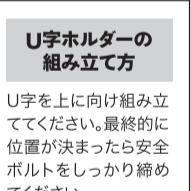
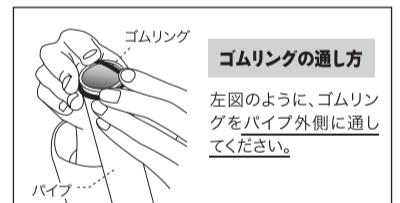
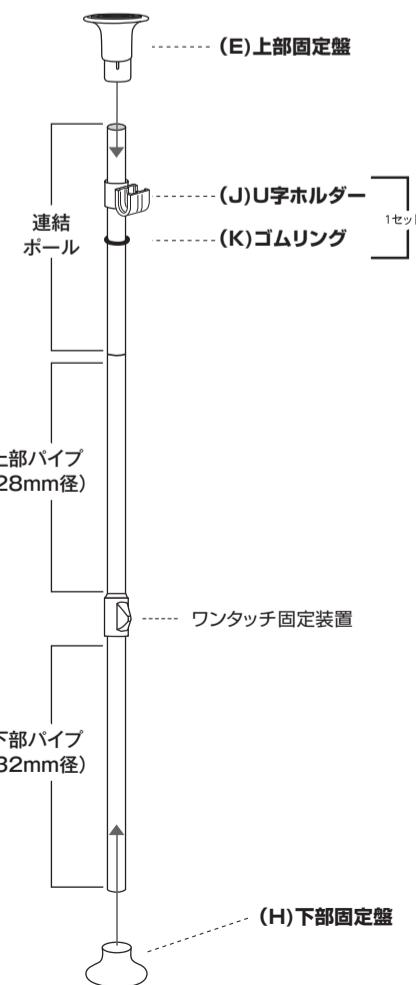
U字ホルダーとゴムリングを
2セット通してください。



U字ホルダーとゴムリングを
3セット通してください。



U字ホルダーとゴムリングを
1セット通してください。



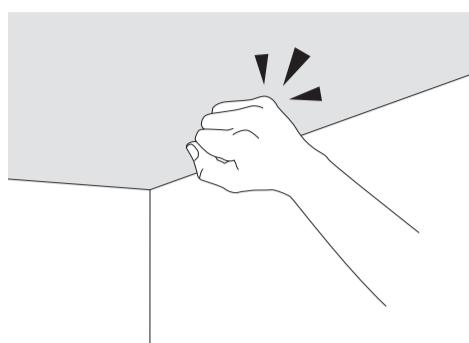
幼児がいらっしゃるご家庭での注意事項
U字ホルダーを足元や幼児の目線高さにパイプを取り付けると思わぬ事故につながるので十分注意してください。

組み立て方法

4 ポール設置の際の注意事項

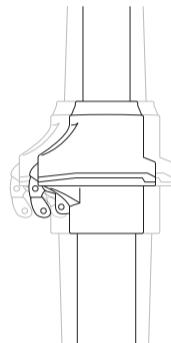
(!) ポールを立てる前に、必ずお読みください。

① 設置場所の確認



設置前に必ず天井・床の強度を確認ください。天井の強度が弱い際にはサンなどのある位置に取り付けるか、市販のあて板をご利用ください。取り付け・取り外し時の天井・床への損傷については責任を負いかねます。

② 商品特性による揺れ幅

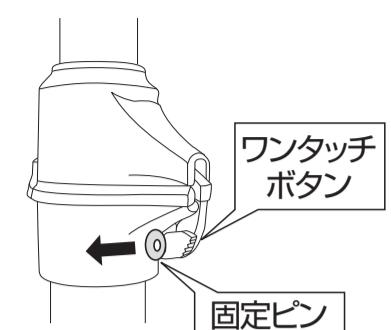


ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れ(高さ280cm時に最大約2cm)が生じます。商品の不良ではありません。

5 設置場所にポールを設置する

① 固定ピンを抜く

固定ピンを矢印の方向に外して、ワンタッチボタンを押すと、上部パイプが伸縮自在になります。



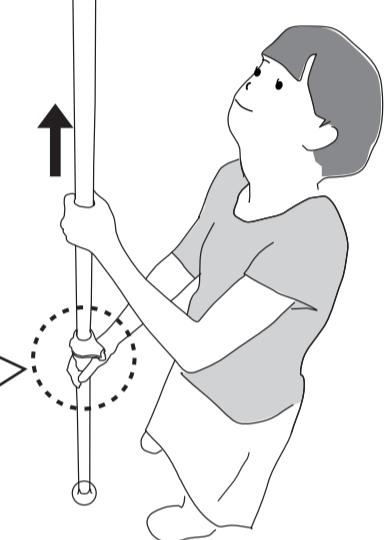
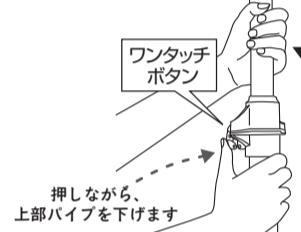
② 天井に軽くつける

設置場所にて、片手で下部パイプを、もう片方の手で上部パイプをしっかりと持ちます。上部固定盤が軽く天井につく程度に上部パイプを伸ばして、ポールを床と垂直に立てます。

ポールの位置や垂直を調整しながら、軽く天井につく程度でOKです。

ポールの伸縮

ポールを伸ばす時は、上部パイプを引き上げ、縮める時は、ワンタッチボタンを押しながら、上部パイプを下げてください。



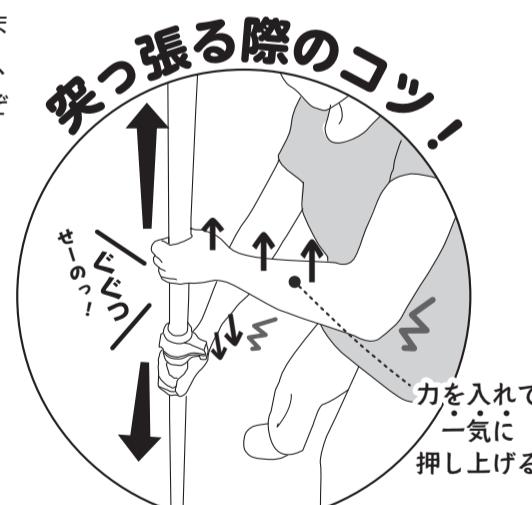
6 ポールを固定する

① しっかり突っ張らせる

ポールは突っ張りがゆるいと転倒する危険がありますので、しっかりと押し上げる必要があります。

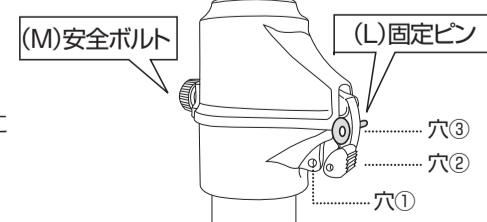
どれくらい押し上げればいいの？

突っ張りの強度目安



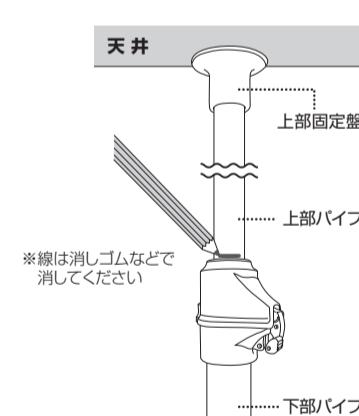
上下に引っ張り続けるというよりは、
一瞬“ぐぐっ！”と上下に力を入れて引き離し、手を離します。

動画でチェック ➤

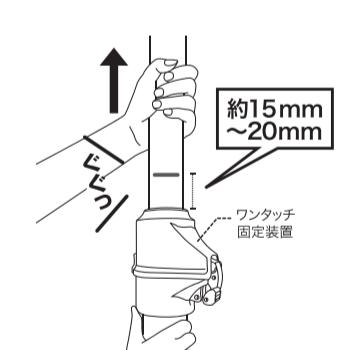


② ボルトで固定

組み立て終わったら、(L)固定ピンを穴③に差し込み、背面に(M)安全ボルトを差し込みます。パイプ落下防止となります。



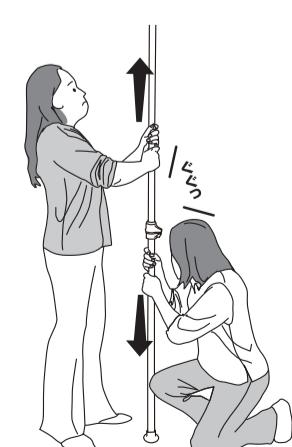
(1) 上部固定盤が軽く天井につく程度に押し上げ、えんぴつで下図のように線をつけます。



(2) 上部パイプを押し上げてえんぴつの線を 15~20mm程度上げてください。

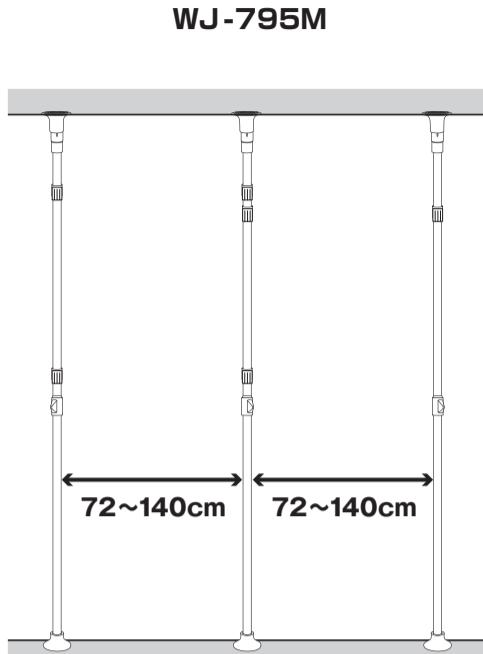
設置後、揺らしてズれないかご確認ください。

一人でも十分に突っ張らせることは出来ますが、背の低い方や力の弱い方の中にはやや不得意な方もいらっしゃいます。こうした場合は、2人で設置ください。一人が下のパイプを握って、グッと押し上げてください。

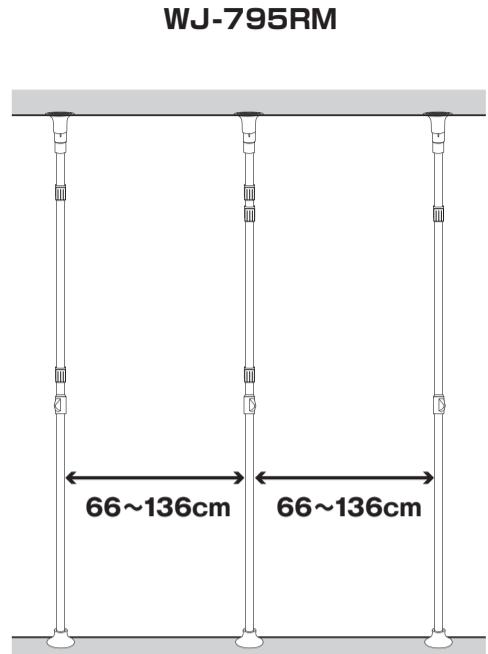


組み立て方法

7 設置完了



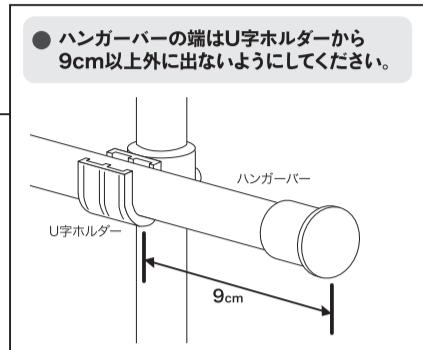
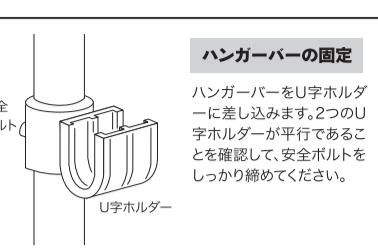
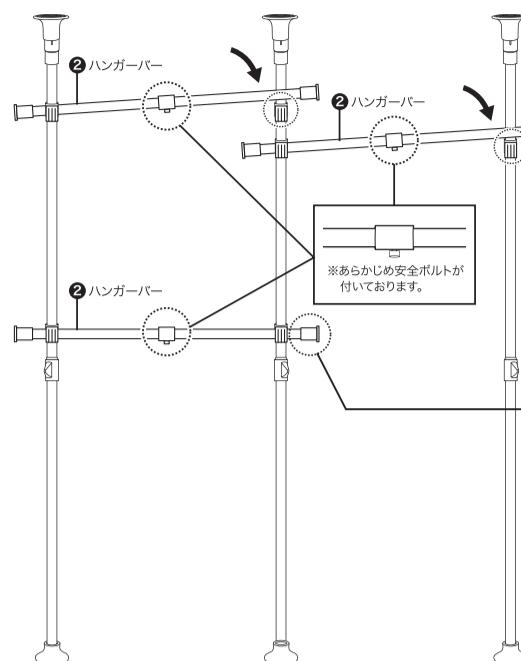
① 2本のポールは72~140cmの間隔で取り付けてください。



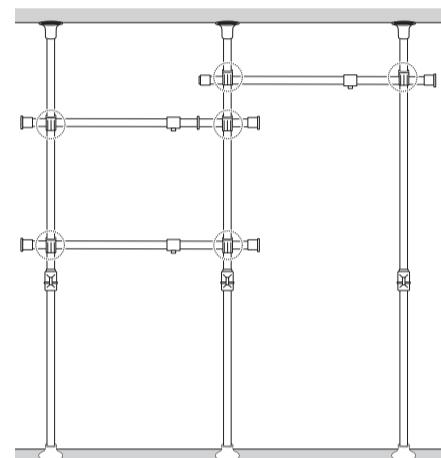
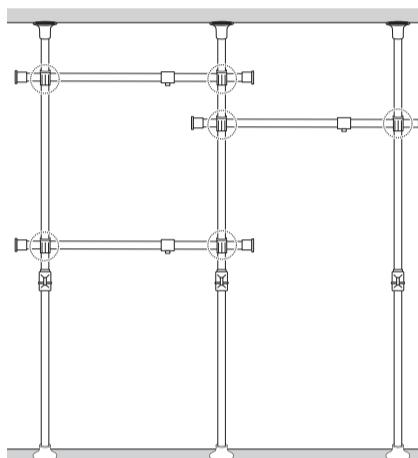
① 2本のポールは66~136cmの間隔で取り付けてください。

① U字ホルダーの位置が左右で同じ高さになるように取り付けてください。

8 ハンガーバーを取り付ける



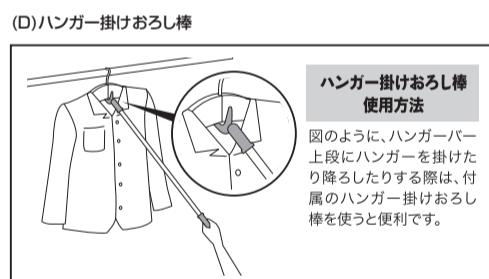
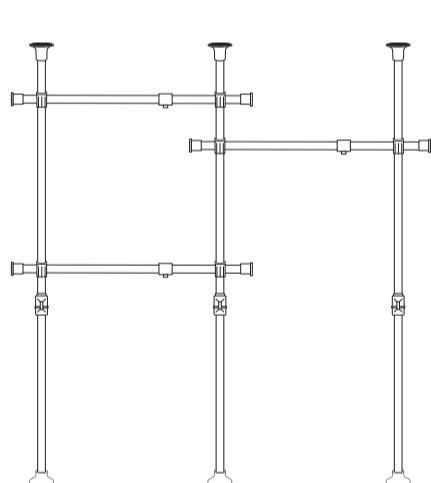
U字ホルダーの取り付け位置を調節することで自由にレイアウトを変更できます。



P.9

© 無断複製・転載禁止 24'04

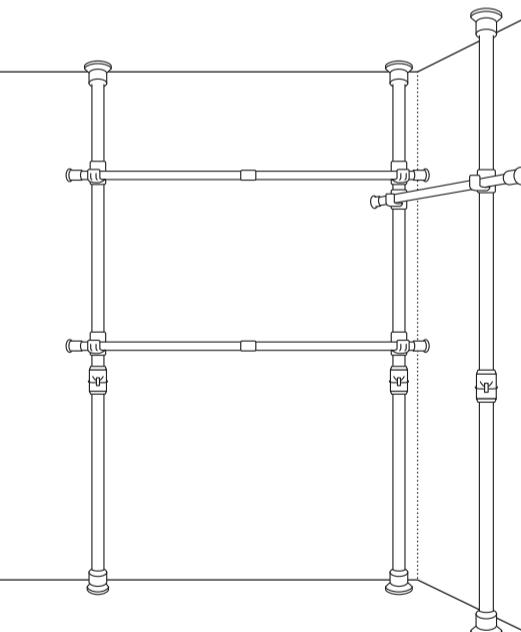
9 完成



お手入れ方法

汚れた時は、薄めた中性洗剤で拭いた後、洗剤分が残らないようにきれいに拭き取ってください。

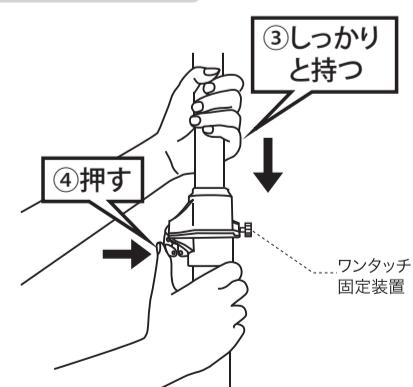
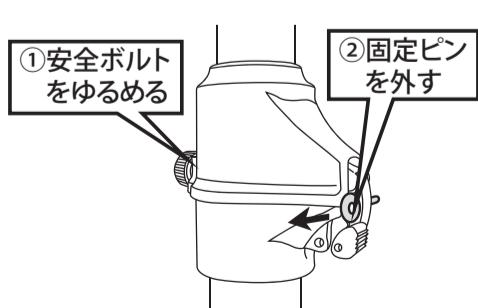
10 アレンジ



お部屋のレイアウトにあわせて、ポールをコーナーにご使用になることもできます。

ポールの取り外し方 ※本体の設置場所変更時

① 衣類が掛けてある場合は、一旦降ろしてハンガーバーを取り外します。



①安全ボルトの締め付けをゆるめ
②固定ピンを外します。

③上部パイプを持ちながら、④ワンタッチボタンを押してください。上部パイプを持たずにワンタッチボタンを押すと、上部パイプが急に落ちてきて大変危険です。

P.12

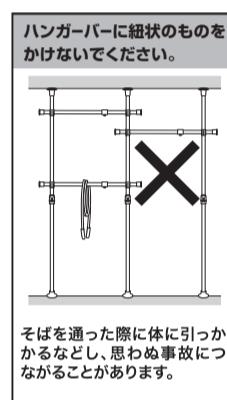
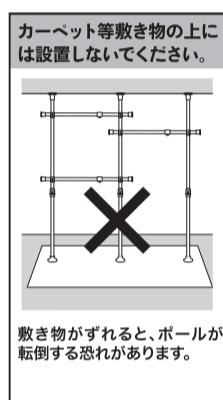
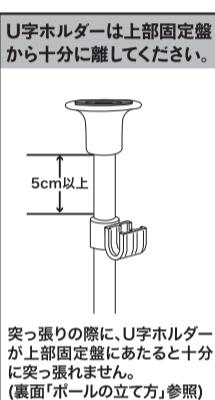
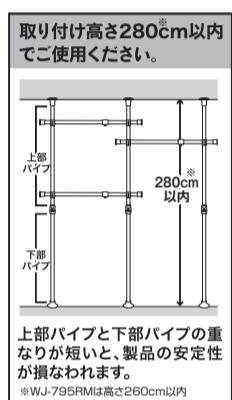
© 無断複製・転載禁止 24'04

お手入れ方法

汚れた時は、薄めた中性洗剤で拭いた後、洗剤分が残らないように乾いた布できれいに拭き取ってください。

注意事項

- 取り付け面がしっかりしている所でご使用ください。(ボードやベニヤなど取り付け面が弱い場合は桿のある位置へ取り付けるか、市販のあて板などで補強して取り付けてください)
- 火のそばや高温となる所には取り付けないでください。
- 屋外やベランダでの使用はサビ等の原因になりますので避けてください。
- 必ず水平・垂直に取り付けてください。
- 取り付け後、数日してから再度点検してください。各部の締め付けや圧着力を確認し、弱い時は圧着力を強くしてください。
- 子どもが寄りかかったり、製品で遊ばないように十分に注意してください。
- 各パーツは天井から10cm以上離して設置してください。
- 定期的に安全点検(搖れ、ボルトのゆるみ等)をしてください。
- ワンタッチ固定装置は上部パイプがずれ落ちないようにパイプを挟んでいるため、パイプに多少傷が付くことがあります。ご了承ください。
- 和室の天井や畳等、強度が十分でない箇所に設置した場合、破損や設置痕が付く等の可能性があります。取り付け・取り外しの際に天井、床、壁への傷に対しては責任を負いかねます為、設置箇所の強度についてはお客様にてご確認ください。
- ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の搖れ(WJ-795Mは高さ280cm、WJ-795RMは高さ260cmの時に最大約2cm)が生じます。
商品の不良ではありません。
- 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱いの不注意、不当な修理、改造による故障、破損等は補償いたしかねます。
- 廃棄処理される場合は、お住まいの自治体の指示に従い処分、廃棄してください。
- この商品は一般家庭用以外(店舗用、業務用、野外用等)には使用しないでください。商品が破損し、ケ



WJ-795M / WJ-795RM

取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。
2. 移動・持ち運びの際はパーツが外れる場合があります。十分に注意してください。
3. 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。
 - (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
 - (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
 - (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
 - (4)一般家庭以外での使用(業務用での長時間使用等)による故障または損傷。
 - (5)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
 - (6)ご使用の経年による消耗品の損傷
 - (7)火災・地震・落雷その他天災あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
 - (8)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

お願い

- 組み立て説明書をお手元にご用意の上、お電話ください。
- お問い合わせの際、迅速に対応させていただく為、組み立て説明書に明記しております商品名および商品型番をお知らせください。
- 外装箱(ダンボール)は組み立てが終わるまで保管していただきますようお願いいたします。

当製品につきまして
ご不明な点がございました
ら右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル
0120-069-060

■AM9:00～PM5:30 土・日・祝除く
発売元：株式会社 山善 家庭機器事業部

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。
※商品の仕様は予告なく変更する事があります。